

Profile

三浦一馬 (バンドネオン) Kazuma Miura / Bandoneon



©日本コロムビア

10歳よりバンドネオンを始める。2006年に別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオンの世界的権威ネストル・マルコーニと出会い、自作CDの売上でアルゼンチンに渡航。現在に至るまで師事。2008年10月、イタリアで開催された第33回国際ピアノ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝を果たす。2011年5月には別府アルゲリッチ音楽祭に出演し、マルタ・アルゲリッチやユーリー・バシメットら世界的名手と共演、大きな話題と絶賛を呼んだ。2014年度出光音楽賞を受賞。2017、自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイツ」を結成。2021年、ピアノ生誕100年に合わせて、東京グランド・ソロイツとしての初音源「ブエノスアイレス午前零時」を3月リリース、同時にピアノライヤーを記念した全国ツアー公演を開催。2022年12月には、ピアノライヤーの最後を飾る「三浦一馬五重奏団『ピアノ スタンド&ビヨンド』」を発売。2021年NHK大河ドラマ「青天を衝け」大河紀行でのバンドネオン独奏など、現在、若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。

使用楽器は、恩師ネストル・マルコーニより譲り受けた銘器1938年製 Alfred Arnold。

大萩康司 (ギター) Yasuji Ohagi / Guitar



©SHIMON SEKIYA

パリのエコール・ノルマル音楽院、パリ国立高等音楽院で学ぶ。ハバナ国際ギター・コンクール第2位、併せて審査員特別賞「レオ・ブローウェル賞」を受賞。その後4年間イタリアのギジアーナ音楽院でオスカー・ギリアに師事し、4年連続最優秀賞ディプロマを取得。近年では2019年にNHK交響楽団(井上道義指揮)と「アランフェス協奏曲」を演奏し好評を博したほか、ラ・フォル・ジュルネTOKYO、セイジ・オザワ松本フェスティバル、霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭等の代表的な音楽祭に定期的に招かれている。また、モスクワ、コロンビア、キューバ、台湾等での国際フェスティバルにもソリスト及びマスタークラス講師として招かれている。2020年にはデビュー20周年を迎えた。

第6回ホテルオークラ音楽賞、第18回出光音楽賞受賞。洗足学園音楽大学、大阪音楽大学各客員教授。宮崎生まれ。

公式Instagram @yasujiohagi_official

公式Twitter @yasujiohagi